



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アイフィスジャパン
コード番号 7833 URL <http://www.ifis.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 大沢 和春

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理担当 (氏名) 野口 祥吾

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日

TEL 03-6825-1250
平成27年8月31日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	2,092	17.6	289	106.1	294	108.2	186	95.2
26年12月期第2四半期	1,778	5.7	140	△3.8	141	△11.0	95	△12.3

(注)包括利益 27年12月期第2四半期 187百万円 (104.4%) 26年12月期第2四半期 91百万円 (△20.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	19.31	19.30
26年12月期第2四半期	9.89	9.89

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第2四半期	2,847	2,247	78.9	232.64
26年12月期	2,634	2,107	80.0	218.22

(参考)自己資本 27年12月期第2四半期 2,247百万円 26年12月期 2,107百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年12月期	—	2.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	5.50	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年12月期第2四半期末配当金の内訳 記念配当 2円00銭

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,300	16.0	550	44.7	550	40.1	360	35.4	37.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	10,242,000 株	26年12月期	10,242,000 株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	582,237 株	26年12月期	582,237 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	9,659,763 株	26年12月期2Q	9,655,763 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策による企業収益の増加と株式市場の好調、雇用や所得環境の改善など、景気は緩やかながらも回復基調を維持しております。一方で、新興国経済の成長懸念や欧州における財政不安、先進国における金融政策の動向など、日本経済の先行きに対する不安定要素もあり、楽観視出来ない状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、金融市場が引き続き好調を維持していることを受けて、投資信託関連や証券会社向けサービスが順調に業績を伸ばすとともに、金融関連以外の分野においても事業会社向け受託開発が好調に推移してきております。また、平成27年2月の事業譲受により「W2 Pクラウド」「楽だねonline」等の新たな事業を追加し、サービスラインナップの充実を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,092百万円（前年同期比313百万円増、17.6%増）、営業利益は289百万円（前年同期比148百万円増、106.1%増）となりました。また、経常利益は294百万円（前年同期比152百万円増、108.2%増）、四半期純利益は186百万円（前年同期比90百万円増、95.2%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

<投資情報事業>

証券会社向けシステムソリューションが、大手証券会社向けサービスを中心に業績を大きく伸ばすとともに、『IFIS Research Manager』（アイフィス・リサーチ・マネージャー）や『IFIS Consensus Manager』（アイフィス・コンセンサス・マネージャー）、資本市場関係者向けリアルタイムニュースなどの主力商品が着実に業績を伸ばしてきております。

その結果、売上高は364百万円（前年同期比69百万円増、23.6%増）、営業利益は198百万円（前年同期比63百万円増、46.9%増）となりました。

<ドキュメントソリューション事業>

株式市場の活況に伴い、証券調査レポートやIR関連印刷物の受注量が増加傾向に転じ、関連する配送関連事業も増収に転じるなど明るい兆しが見えてきております。また、今年2月よりW2 Pクラウドサービス等の新たなサービスを追加し、事業内容の拡充を図ってまいりました。

その結果、売上高は513百万円（前年同期比35百万円増、7.5%増）、営業利益は59百万円（前年同期比6百万円増、13.3%増）となりました。

<ファンドディスクロージャー事業>

投資信託市場は、株式市場の好調と円安基調が継続していることを受けて、投資信託ファンド数及び純資産総額ともに増加傾向が続いております。これらの影響により当社における投資信託関連の印刷受注量は昨年に引き続き好調を維持しており、業績を着実に伸ばしております。また、確定拠出年金向けシステムソリューションサービスや印刷サービスが業績を拡大しております。

その結果、売上高は817百万円（前年同期比115百万円増、16.5%増）、営業利益は206百万円（前年同期比47百万円増、30.3%増）となりました。

<ITソリューション事業>

主力事業である証券・金融業向けシステムソリューションサービスが堅調に推移するとともに、事業会社向けの受託開発が業績を大きく伸ばしております。

その結果、売上高は390百万円（前年同期比88百万円増、29.4%増）、営業利益は32百万円（前年同期比31百万円増、3,132.5%増）となりました。

<その他事業>

「データ化サービス」や「ECワンストップサービス」などの提供を開始し、より利便性の高いサービス内容の追求に従事しております。

その結果、売上高は6百万円（前年同期比3百万円増、104.4%増）、営業損失は29百万円（前年同期は営業損失14百万円）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における資産残高は、前連結会計年度末に比べ212百万円増加し、2,847百万円となりました。

流動資産は128百万円増加し、2,350百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が115百万円、仕掛品が13百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は84百万円増加し、496百万円となりました。主な要因は、事業譲受などに伴いのれんが61百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債残高は、前連結会計年度末に比べ73百万円増加し、600百万円となりました。

流動負債は73百万円増加し、583百万円となりました。主な要因は、買掛金が64百万円、未払法人税等が19百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は0百万円増加し、16百万円となりました。主な要因は、退職給付に係る負債が0百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産残高は、前連結会計年度末に比べ139百万円増加し、2,247百万円となりました。主な要因は、四半期純利益186百万円の計上と、剰余金の配当48百万円によるものであります。

<キャッシュ・フローの状況の分析>

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ114百万円増加し、1,786百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とこれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、取得した資金は289百万円(前年同期は84百万円の取得)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益293百万円、減価償却費28百万円、仕入債務の増加額64百万円であります。また、支出の主な内訳は、未払消費税の支払額30百万円、法人税等の支払額74百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は126百万円(前年同期は40百万円の支出)となりました。支出の主な内訳は、事業譲受による支出110百万円、無形固定資産の取得による支出10百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は48百万円(前年同期は43百万円の支出)となりました。支出は全額、配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月25日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,729,304	1,844,348
受取手形及び売掛金	412,032	422,030
仕掛品	21,309	34,605
その他	60,331	50,087
貸倒引当金	△793	△403
流動資産合計	2,222,184	2,350,668
固定資産		
有形固定資産	42,273	39,729
無形固定資産		
のれん	2,483	63,842
ソフトウェア	106,105	108,626
ソフトウェア仮勘定	2,450	2,339
その他	1,469	1,469
無形固定資産合計	112,508	176,277
投資その他の資産	257,685	280,941
固定資産合計	412,468	496,949
資産合計	2,634,652	2,847,617
負債の部		
流動負債		
買掛金	167,777	232,478
未払法人税等	76,455	96,272
賞与引当金	12,991	16,044
その他	253,192	238,846
流動負債合計	510,417	583,640
固定負債		
退職給付に係る負債	14,011	14,352
その他	2,223	2,395
固定負債合計	16,235	16,747
負債合計	526,652	600,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	382,510	382,510
資本剰余金	438,310	438,310
利益剰余金	1,347,482	1,485,704
自己株式	△77,928	△77,928
株主資本合計	2,090,373	2,228,596
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	△81
為替換算調整勘定	17,618	18,714
その他の包括利益累計額合計	17,626	18,633
純資産合計	2,107,999	2,247,229
負債純資産合計	2,634,652	2,847,617

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成27年1月1日 至平成27年6月30日）
売上高	1,778,739	2,092,211
売上原価	1,168,476	1,308,507
売上総利益	610,262	783,704
販売費及び一般管理費	469,974	494,537
営業利益	140,288	289,167
営業外収益		
受取利息	1,073	1,168
受取配当金	330	116
持分法による投資利益	1,285	1,697
為替差益	—	1,220
その他	448	813
営業外収益合計	3,137	5,016
営業外費用		
為替差損	2,124	—
その他	7	8
営業外費用合計	2,132	8
経常利益	141,293	294,175
特別損失		
固定資産除却損	—	186
特別損失合計	—	186
税金等調整前四半期純利益	141,293	293,989
法人税、住民税及び事業税	39,515	93,788
法人税等調整額	7,338	13,679
法人税等合計	46,854	107,467
少数株主損益調整前四半期純利益	94,438	186,521
少数株主損失（△）	△1,094	—
四半期純利益	95,532	186,521

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	94,438	186,521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56	△88
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,620	1,095
その他の包括利益合計	△2,677	1,007
四半期包括利益	91,761	187,528
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92,855	187,528
少数株主に係る四半期包括利益	△1,094	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	141,293	293,989
減価償却費	33,912	28,863
のれん償却額	146	2,972
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△749	△390
賞与引当金の増減額 (△は減少)	874	3,052
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△247	341
受取利息及び受取配当金	△1,403	△1,285
持分法による投資損益 (△は益)	△1,285	△1,697
固定資産除却損	—	186
売上債権の増減額 (△は増加)	57	△3,314
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△39,313	△11,792
仕入債務の増減額 (△は減少)	47,041	64,701
未払消費税等の増減額 (△は減少)	12,024	△30,152
その他	△23,664	12,839
小計	168,686	358,312
利息及び配当金の受取額	1,999	1,967
法人税等の支払額	△86,360	△74,132
法人税等の還付額	—	3,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	84,325	289,280
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,884	△5,595
無形固定資産の取得による支出	△3,390	△10,092
事業譲受による支出	—	△110,000
投資有価証券の償還による収入	27	205
子会社株式の取得による支出	△55,200	—
差入保証金の差入による支出	△1,890	—
差入保証金の回収による収入	28,939	24
保険積立金の積立による支出	△480	△480
定期預金の預入による支出	△600	△600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,478	△126,538
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△43,450	△48,298
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,450	△48,298
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	396	114,443
現金及び現金同等物の期首残高	1,457,945	1,672,497
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,458,342	1,786,941

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	投資情報 事業	ドキュメントソ リューション事業	ファンド ディスク ロージャー事業	I Tソリ ューション事業				
売上高								
外部顧客への売上高	294,778	477,566	701,351	302,025	3,018	1,778,739	—	1,778,739
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,000	15,455	—	11,910	—	28,365	△28,365	—
計	295,778	493,022	701,351	313,935	3,018	1,807,105	△28,365	1,778,739
セグメント利益又は損 失(△)	135,453	52,610	158,545	1,017	△14,080	333,546	△193,257	140,288

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、データベース等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△193,257千円には、セグメント間取引消去△2,036千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△191,221千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	投資情報 事業	ドキュメントソ リューション事業	ファンド ディスク ロージャー事業	I Tソリ ューション事業				
売上高								
外部顧客への売上高	364,474	513,547	817,248	390,773	6,168	2,092,211	—	2,092,211
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,000	16,214	—	10,672	—	27,886	△27,886	—
計	365,474	529,761	817,248	401,446	6,168	2,120,098	△27,886	2,092,211
セグメント利益又は損 失(△)	198,947	59,605	206,532	32,884	△29,019	468,950	△179,783	289,167

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、データ化サービス等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△179,783千円には、セグメント間取引消去△2,752千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△177,030千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。